

第2期蘭越町まち・ひと・しごと創生総合戦略の取組結果について（令和2年度）

1 第2期蘭越町まち・ひと・しごと創生総合戦略とは

これまで、総合戦略は総合計画とは別々に策定されていましたが、第6次蘭越町総合計画から、同計画内の実行計画（重点施策）として、統合されました。

総合戦略は、人口減少対策や地域活性化を目的として、まちづくりに係る全ての分野から横断連携的な視点で施策を位置づけています。（第6次蘭越町総合計画P4～P5参照）

また、この度、同施策の進捗状況や達成状況の把握、見直しを行うため、取組初年度となりました令和2年度について、下記のとおり取りまとめました。

なお、同取組結果につきましては、令和4年3月4日（金）に開催しました「蘭越町まち・ひと・しごと創生総合戦略推進会議」にて、各委員より評価していただきました。

今後も同会議を通じ総合戦略の達成状況や見直しを行い、町行政を推進してまいります。

2 戦略期間

令和2年度～令和6年度

3 重要業績評価指標（KPI）

全26項目

※第6次蘭越町総合計画P78～P92参照

4 目標を達成した指標（令和2年度）

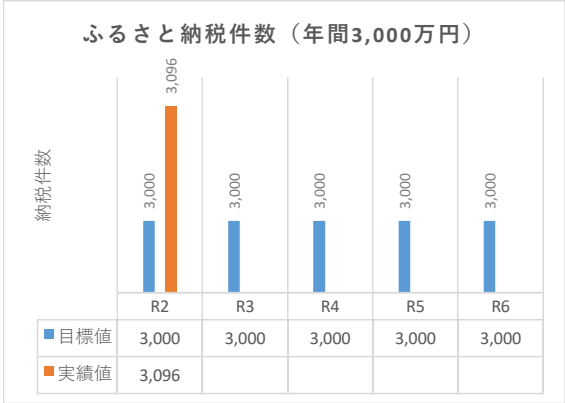
7項目

5 目標が未達成の指標（令和2年度）

19項目

第2期蘭越町まち・ひと・しごと創生総合戦略取組結果

番号1



成果・実績等

返礼品の商品開発を観光物産協会に委託し、商品数が増えたことにより、寄付金額が目標値を上回った。

目標達成

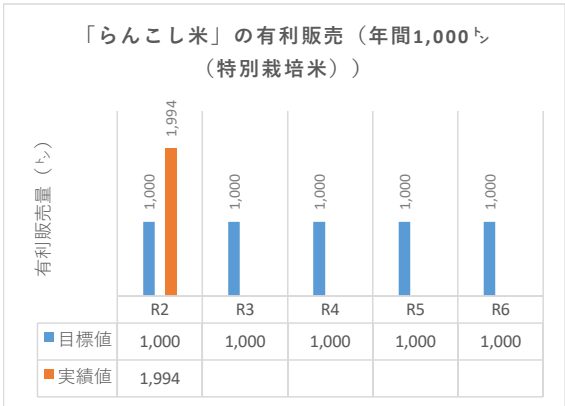
達成

次年度以降

継続

【担当課 商工労働観光課】

番号2



成果・実績等

らんこし米のPR・善旧を図ることを目的にテレビCMを計14回放映した。
また、高品質米の生産技術を促進するため、資材搬入に係る費用助成も実施したものの、令和2年度における米-1グランプリは、新型コロナウイルス感染予防のため中止を余儀なくされた。

目標達成

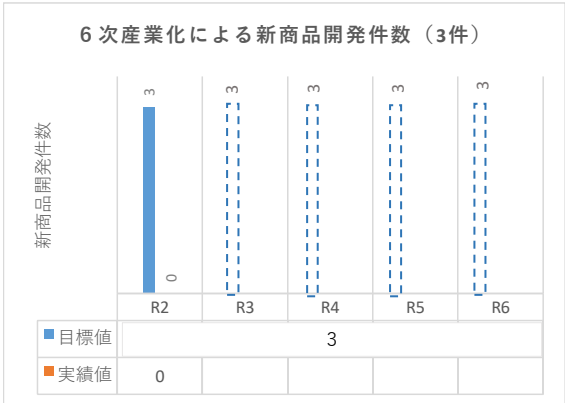
達成

次年度以降

継続

【担当課 農林水産課】

番号3



成果・実績等

蘭越の水と米を使った「蘭越ゆめ絆」は、一旦白紙とし、今後の製造を再検討すべく、プロジェクトを保留したが、思うように議論出来ずに製造できずに終了した。
シミックHD、京都大学、本町での産学官連携による薬用植物栽培の共同研究を始め、高麗人参等の薬用植物の試験栽培を開始した。

目標達成

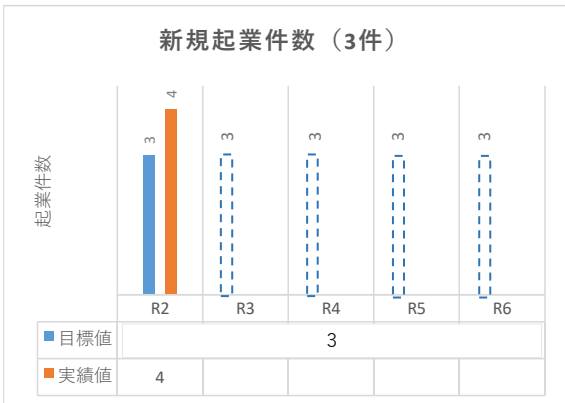
未達成

次年度以降

継続

【担当課 商工労働観光課、農林水産課】

番号4



成果・実績等

平成30年度より、従来設けていた企業化促進奨励事業を取りやめ、予算措置は行っていないものの、令和2年度における当町への開業届の提出は4件であった。

目標達成

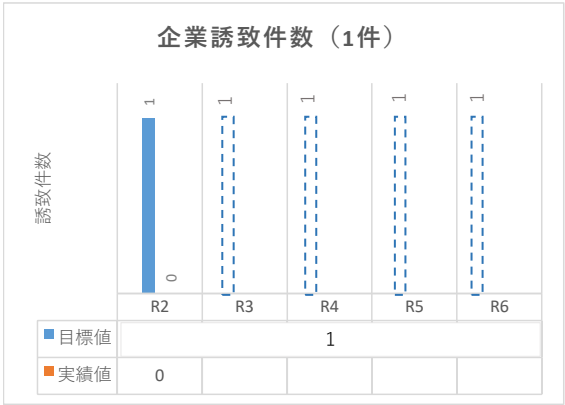
達成

次年度以降

継続

【担当課 総務課】

番号 5



成果・実績等

ニセコ観光圏という地理的優位性を活かし、宿泊業を営む事務所をはじめとした企業誘致を推進することとしているものの、予算措置や事業化されていないことから、目標指標の達成には至らなかった。

【担当課 総務課】

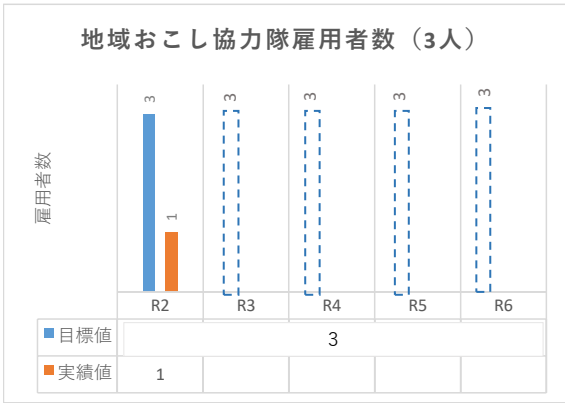
目標達成

未達成

次年度以降

継続

番号 6



成果・実績等

総務課
令和2年度は、定住支援員として1名の隊員を確保することができ、移住相談や空家調査等を実施した。

商工労働観光課
蘭越町観光協会が、一般社団法人化し、蘭越町観光物産協会として独立。ふれあいの郷での貸別荘を指定管理者制度で令和3年度から受託するべく、準備を開始した。

【担当課 総務課、商工労働観光課】

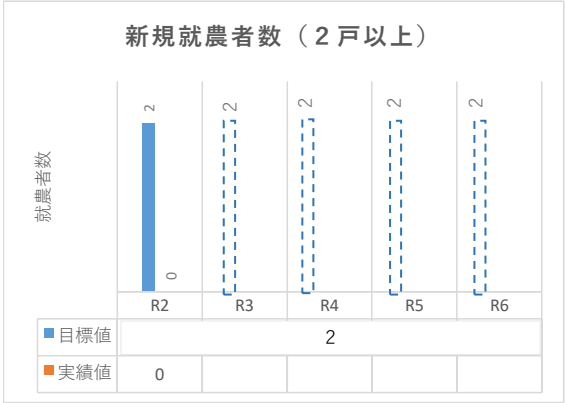
目標達成

未達成

次年度以降

継続

番号 7



成果・実績等

新規就農者受け入れの募集について、町ホームページや地域おこし協力隊（定住支援員）の協力を得て、周知に努めた。

【担当課 農林水産課】

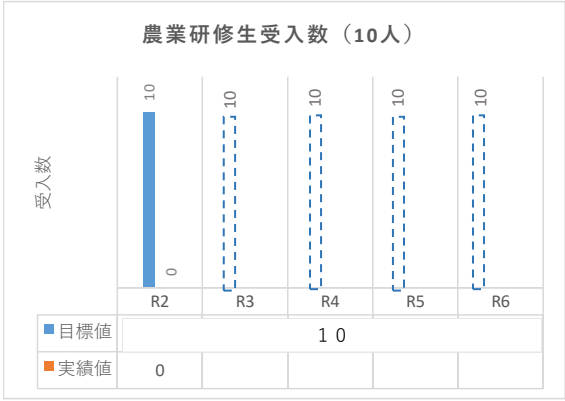
目標達成

未達成

次年度以降

継続

番号 8



成果・実績等

番号7と同様。

【担当課 農林水産課】

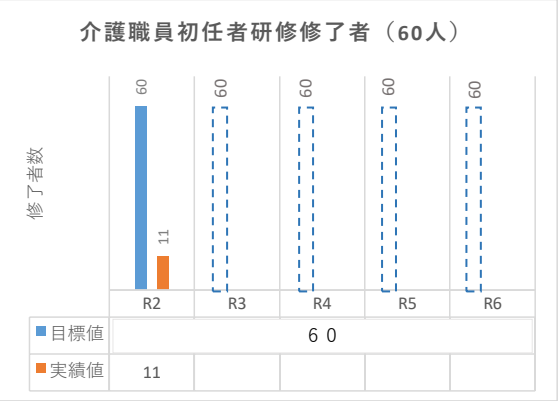
目標達成

未達成

次年度以降

継続

番号 9



成果・実績等

令和2年度は、高校生6名、一般5名の計11名の受講があり、全員が介護職員初任者研修修了資格を取得した。

また、一般の修了者は、介護現場で同資格を活かして就業している。

目標達成

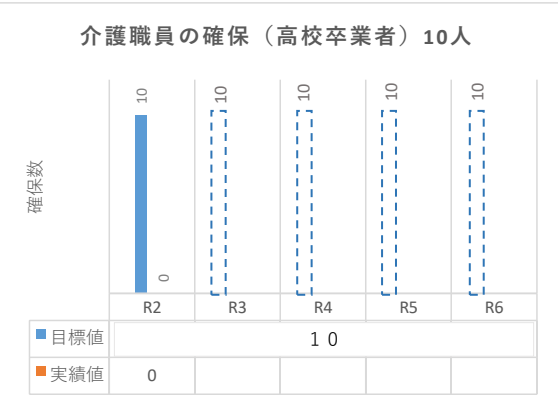
未達成

次年度以降

継続

【担当課 健康推進課】

番号 10



成果・実績等

特になし

目標達成

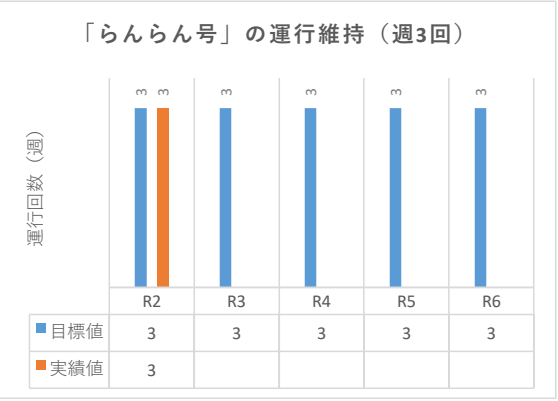
未達成

次年度以降

継続

【担当課 健康推進課】

番号 11



成果・実績等

町民の交通利便性の向上を図るべく、平成30年度より運行路線を週2便から週3便に増便した。

同年以降、週3便を維持するとともに、ＪＲとの接続を可能とした時刻表の改正等、利便性及び効率性の向上に努めている。

目標達成

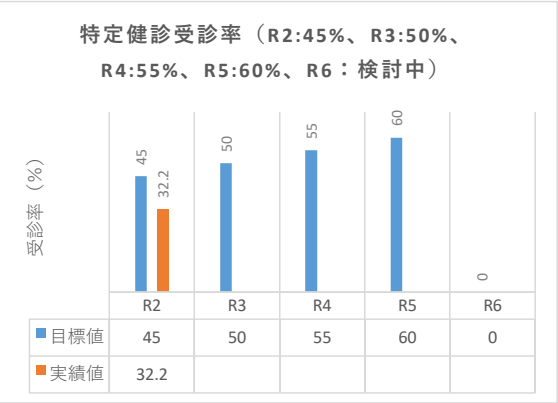
達成

次年度以降

継続

【担当課 総務課】

番号 12



成果・実績等

特定健診未受診者対策事業として、北海道と国民健康保険団体連合との共同事業である「人口知能を利用した未受診者に対する受診勧奨」に加え、蘭越町独自で電話での個別勧奨を実施した結果、特定健診受診率が1.4ポイント（令和元年度比）増加した。

目標達成

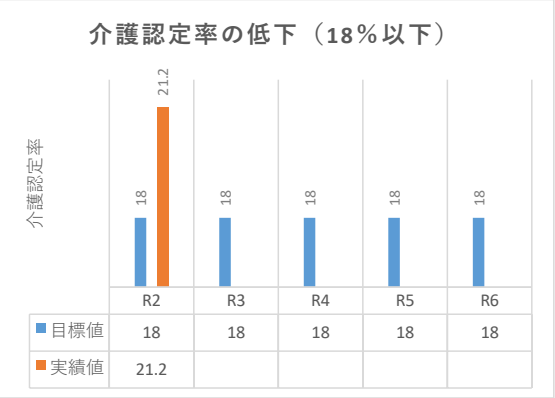
未達成

次年度以降

継続

【担当課 住民福祉課】

番号 13



成果・実績等

特になし

目標達成

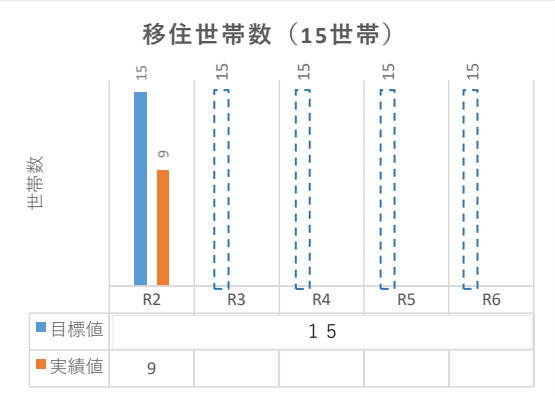
未達成

次年度以降

継続

【担当課 健康推進課】

番号 14



成果・実績等

令和2年度に当町の移住相談窓口を利用し、移住した世帯は9世帯17名であり、空家利活用事業や公営住宅入居により、移住世帯確保に繋がっている。

目標達成

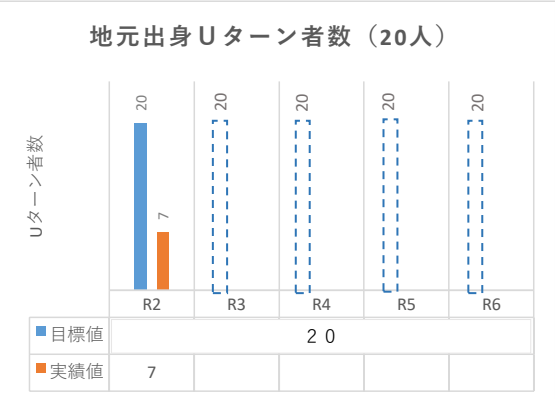
未達成

次年度以降

継続

【担当課 総務課】

番号 15



成果・実績等

当町の移住相談窓口を通してUターンしてきた方はいないものの、令和2年度におけるUターン者（町民であった者が、町外に転出後5年を経過した後に、再び住民登録を行った者）数は7名にのぼった。

また、移住者だけでなく、Uターン者も利用できる補助金制度も継続して実施した。

目標達成

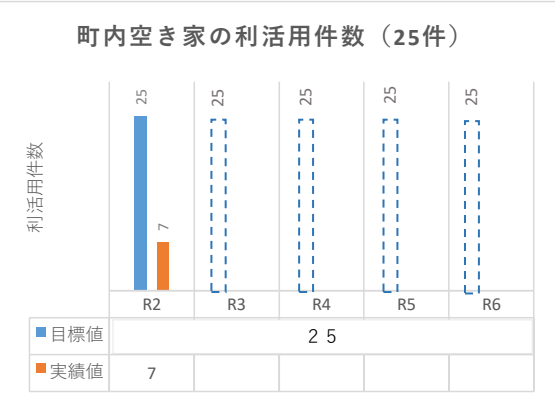
未達成

次年度以降

継続

【担当課 総務課】

番号 16



成果・実績等

移住希望者等の受け皿として、増加する空き家の利活用を促進する事業を実施した。

令和2年度は6件の新規登録があり、7件の成約があった。

また、令和2年度には町内に所在する空き家の調査を実施し、増加する空き家の利活用の促進を図った。

目標達成

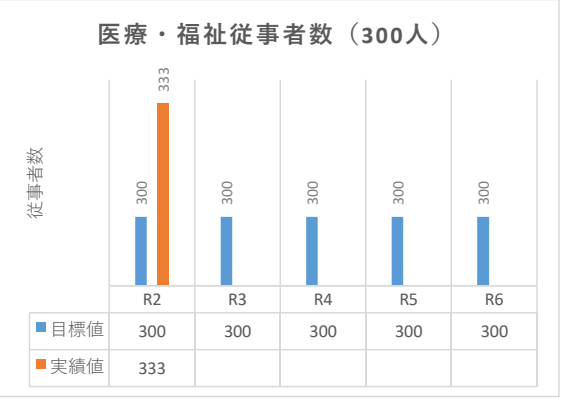
未達成

次年度以降

継続

【担当課 総務課】

番号 17



成果・実績等

医療・福祉従事者の確保のための直接的な事業は実施していないものの、町内住宅の提供・斡旋を実施した。

特に単身者住宅については、一灯園や愛星学園の職員が入居しており、職員の確保に一定の効果を挙げている。

【担当課 総務課】

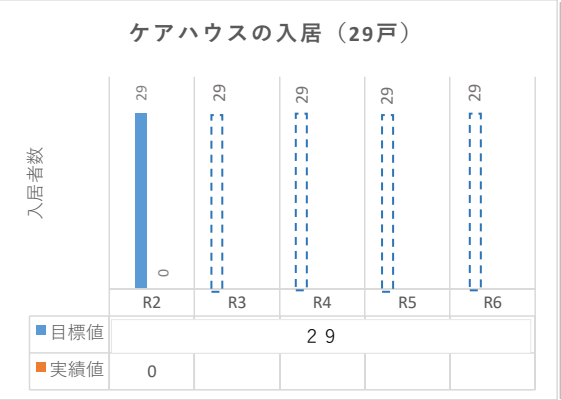
目標達成

達成

次年度以降

継続

番号 18



成果・実績等

計画変更により実績なし

【担当課 健康推進課】

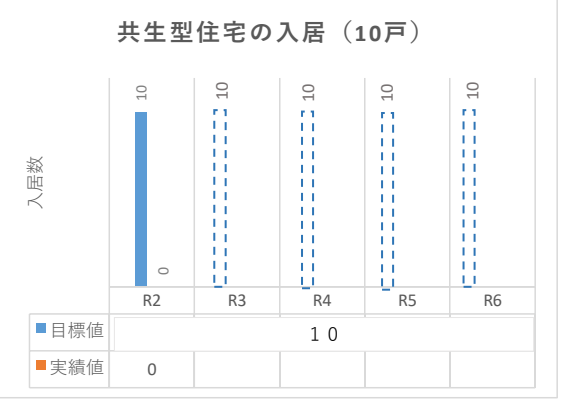
目標達成

未達成

次年度以降

継続

番号19



成果・実績等

計画変更により実績なし

【担当課 健康推進課】

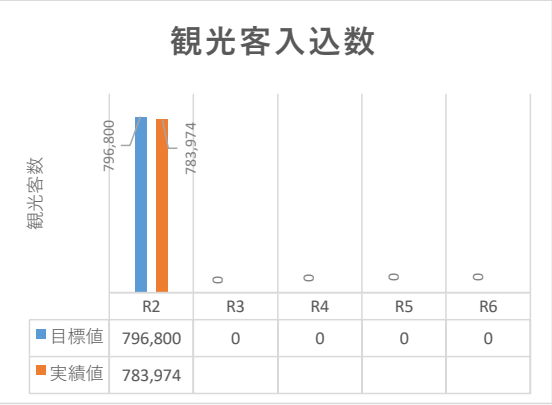
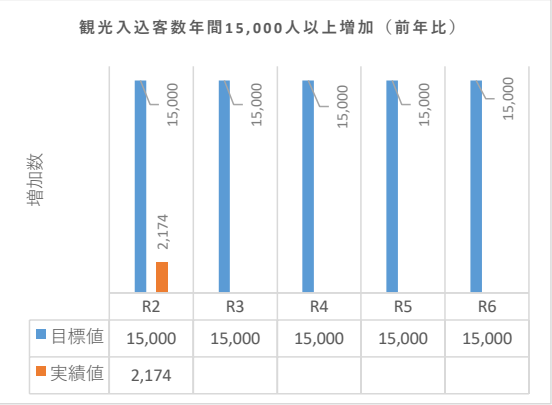
目標達成

未達成

次年度以降

継続

番号20



成果・実績等

新型コロナウイルス感染防止対策のため、人の移動が制限され、国内外から各地域への人の流入が激減した。

温泉施設や道の駅等の観光施設への入込は低調であったが、感染リスクの低いレジャーが注目され、キャンプ場等の利用は増加した。

ふるさとの丘オートキャンプ場の整備に向けた取り組みを実施するとともに、ニセコ山系観光連絡協議会により、登山道整備として、案内看板建替えを計画的に実施した。

【担当課 商工労働観光課】

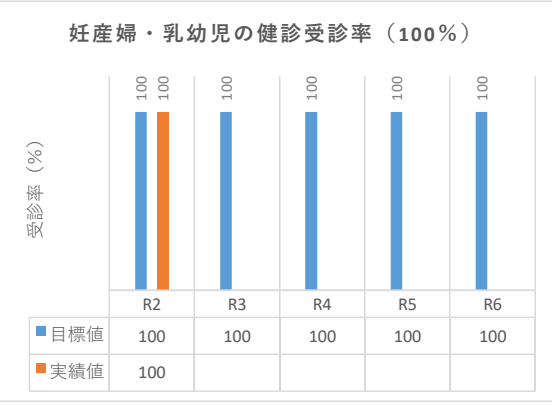
目標達成

未達成

次年度以降

継続

番号21



成果・実績等

すこやかあかちゃん支援事業（妊婦一般健康診査）を実施し、令和2年度の母子手帳交付件数30名のうち、全ての妊婦の方が健康診査等を受診した。

また、妊産婦安心出産支援事業も実施し、上記全ての妊産婦の方30名が、妊婦一般健康診査等を受診し、医療機関までの交通費を助成した。

【担当課 住民福祉課】

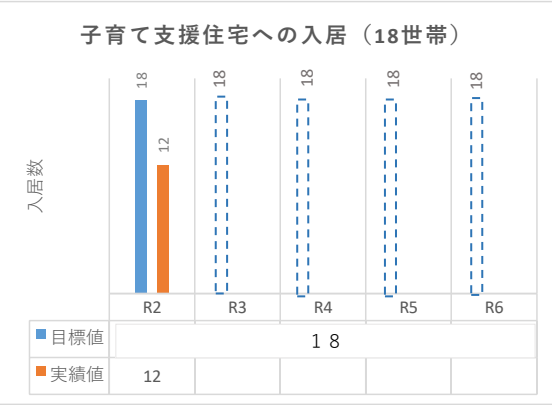
目標達成

達成

次年度以降

継続

番号22



成果・実績等

既設の子育て支援住宅（黄金及び昆布1号棟）は、入居率が100%となっているが、昆布2号棟の建設に着手できなかったことにより、目標値を達成することができなかった。

【担当課 建設課】

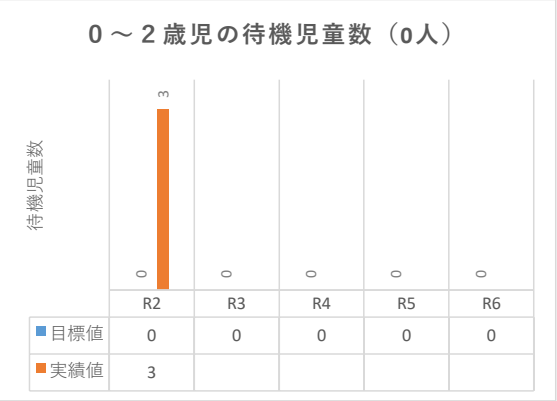
目標達成

未達成

次年度以降

継続

番号23



成果・実績等

子育て支援短時間利用事業の利用料金を一時保育の料金と同程度に引き下げたことで、利便性が向上し、利用者が増加している。

また、家庭的保育事業所の開設に係る支援（平成28年実施、平成29年開所）を実施し、常時定員を満たしている。

さらに、待機児童支援助成事業を開始し、子育て支援短時間利用事業を利用することによって、復職しやすい環境の整備を図った。

【担当課 住民福祉課】

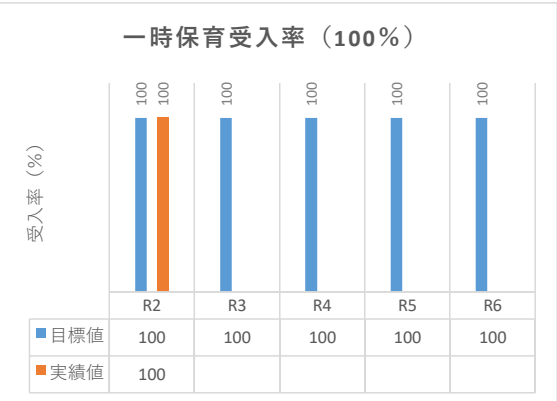
目標達成

未達成

次年度以降

継続

番号24



成果・実績等

子育て支援短時間利用事業の利用料金を引き下げたことにより、同事業を利用する保護者が増えた。

北海愛星学園に委託する子育て支援短時間利用事業は、土日の受け入れが可能なため、休日に就業する保護者等に対する支援が可能となった。

【担当課 住民福祉課】

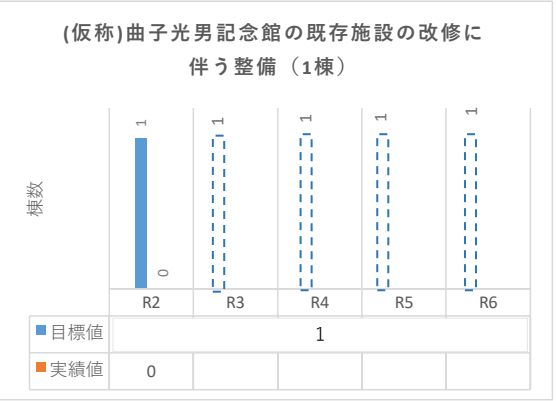
目標達成

達成

次年度以降

継続

番号25



成果・実績等

（仮称）曲子光男記念館の既存施設の改修に伴う整備に向け、検討委員会（第8回、第9回）を開催し、収蔵スペースや既存施設の検討（山村開発センター）や展示活用方法の検討を行った。

【担当課 教育委員会】

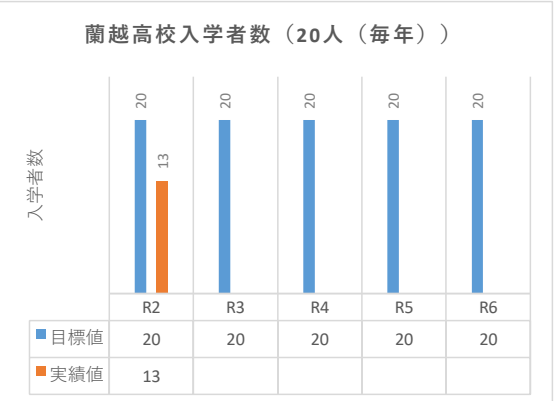
目標達成

未達成

次年度以降

継続

番号26



成果・実績等

蘭越高等学校教育支援事業（教科書購入費補助、J R・バス通学費用補助、各種検定等受験費用補助、大学・看護模試費用補助、制服補助、下宿、パンフレット・チラシ作成補助）を実施。

また、高校の英語の先生が中学校の英語授業に乗り入れし、高校の先生を知る機会を得て、入学者増に効果があった。

【担当課 教育委員会】

目標達成

未達成

次年度以降

継続